# Vol.71　メロディックマイナー・モードのアルペジオを弾いてみる

『10 分トレ』vol.71、始めていきましょう。

今回は、メロディックマイナーのダイアトニックコード・アルペジオを弾いて行きます。

通常の、メジャー、マイナーの両スケールにダイアトニックコードがあったように、メロディックマイナーでも、各構成音をトニック見た時に成り立つコードがあるのですね。

それらをコードトーン・アルペジオとして弾いて行きましょう、と言う事です。

ではまずトーナル・センターを A 音に設定し、A メロディックマイナーを基本にします。

A メロディックマイナー上に構成されるダイアトニックコードは以下の様になりますね。

**※A メロディックマイナースケールのダイアトニックコード**

**Ⅰ mM7　　AmM7**
**Ⅱ m7　　Bm7**
**♭Ⅲ M7(♯5)　CM7(♯5)　(CaugM7)**
**Ⅳ 7　　D7**
**Ⅴ 7　　E7**
**Ⅵ m7( ♭5)　　F#m7( ♭5)**
**Ⅶ m7( ♭5)　　G♯m7( ♭5)**

この辺り、詳しくは、別途配布している【教科書】の vol.70 以降でも解説しているので、そちらも参考にしてください。

さて、ぱっと見複雑そうに見えますが、以下の赤字のコードを除いて、メジャー&マイナーキーのダイアトニックコードと同じ構造のものになっていますね。

**Ⅰ mM7　　AmM7**
**Ⅱ m7　　Bm7**
**♭Ⅲ M7(♯5)　CM7(♯5)　(CaugM7)**
**Ⅳ 7　　D7**
**Ⅴ 7　　E7**
**Ⅵ m7( ♭5)　　F#m7( ♭5)**
**Ⅶ m7( ♭5)　　G♯m7( ♭5)**

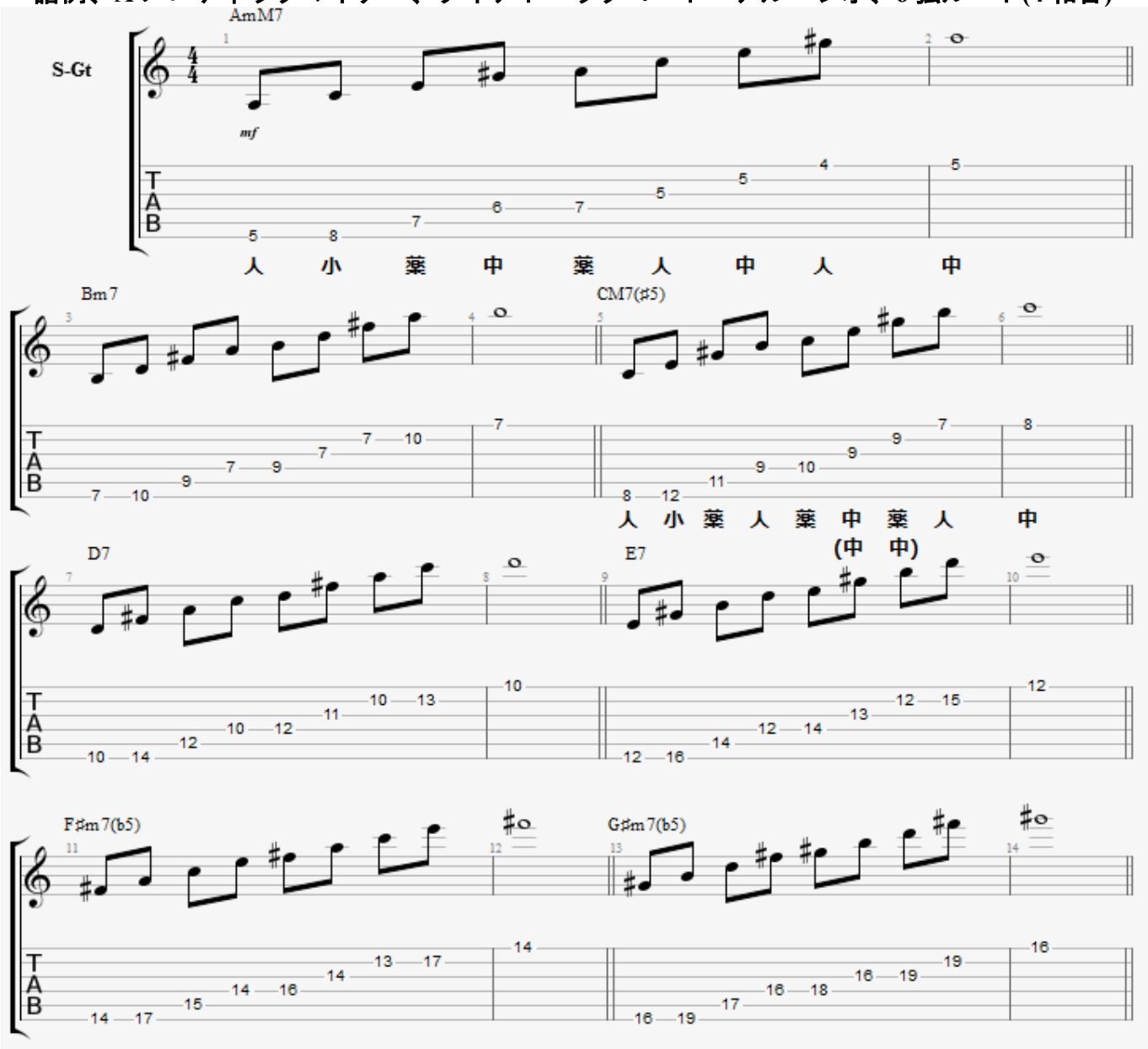
ここにテンションを加えると、また話が変わって来るのですが、4 和音で見ている内は、ほとんどが過去に弾いたことのあるアルペジオでしょう(※トライアドでもほぼ同じです)。

Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved

なので、今回新しく弾くものは実質 2 種類、と言う事になりますね。

それでは、譜例は以下です。

**譜例、A メロディックマイナー、ダイアトニックコード・アルペジオ、6 弦ルート(4 和音)**




(※譜例はスペースの都合で上行のみになっていますが、そのまま下降も練習しましょう)

Xm7( ♭5)のアルペジオは、実用的なものが 2 パターンあるので、F♯m7( ♭5)と G♯m7( ♭5)を違うものにして両者を載せています。

後は、指使いに迷いそうなものには指定をいれていますので、参考にしてください。
(※自分なりに弾きやすいものにしてしまっても構いません)

では、今回は以上になります。

Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved 

ありがとうございました。

大沼

Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved